



FOX CREEK WINES

Fox Creek (フォックス・クリーク)

ワイナリー紹介

[オーナー：ベン・ギブソン、ジョック・ハーヴェイ、ジム・ジョージアディス]

[ワインメーカー：ベン・タンザー&スティーブン ソパー]

著名な医師のグループの「このマクラーレンヴェイルほどシラズやその他の赤ワイン用のブドウに適した土地はない」という考えにより、ワッツ夫妻は1984年に32ヘクタールの土地をブドウ園にする為に購入しました。

しかし土壌が重粘土だった為、ブドウの樹の植樹はやめた方がいいという忠告を受けました。その土地は以前、大麦の栽培や羊の放牧に使われていたのです。そんな懐疑的な人々に阻止されることなく、彼らは質の良い接木を選び若いブドウの樹を育てました。そしてヴィンヤードは出来るだけ日が当たるように設計し、彼らの努力により、高品質のブドウが実を結び、そして手摘みにて収穫された葡萄で最高品質のワインへと形を変えました。ワインメーカーの熟練した造りにより、ワインはその本領を発揮したのです。今ではマクラーレンヴェイル産高級ワインの造り手としての豊かな経験と数多くの受賞歴を持つ、この地を象徴するワイナリーのひとつになっています。2021年初頭、夫妻の長年の友人や業界の同僚であるベン・ギブソン、ジョック・ハーヴェイ、ジム・ジョージアディスにワイナリーは購入されましたが、フォックスクリークが哲学の中心に置く地域社会への情熱は引き継がれ、エキサイティングな新たな章が着手されています。



2018 Short Row Shiraz (ショートロウ シラズ)

産地 : 南オーストラリア州 マクラーレンヴェイル
味わいタイプ : フルボディ
ブドウ品種 : シラズ
樽熟成 : 20ヶ月
アルコール度数 : 14.5%
参考小売価格 : ￥4,158(税別)

【ワインの特徴】

南オーストラリア州マクラーレンヴェイル地区の最も良い場所にある自社畑の中から、凝縮したパワフルなブドウを使用。異なる区画のブドウを使い、ショートロウシラズのスタイルである様々な風味や触感を造り出しています。2018年ヴィンテージは穏やかな生育期間でした。シラズの収穫は、2月12日から3月16日の間に行われました。成熟期間の穏やかな環境はアロマを保ち、ワインに活力のあるベリー系果実の風味や、生き活きとしながらもソフトなタンニンを与えました。発酵は7~10日間行われ全体の90%は、テクスチャーを与え、オークとタンニンの調和を促す為に樽の中で発酵を終えています。樽熟成には、各畑のワインに適したオークを使い、ブレンド前の様々なオークスタイルを持つベースワインが造られています。新樽、古い樽で20ヶ月間熟成。果実味、コク、ストラクチャー、オークとの融合に基づいてこのワインに適したものが選ばれています。

【味わいの特徴】

新鮮なプラム、ブラックチェリーの香りとコーヒー、シナモン、ナツメグのヒント。プラム、ラズベリー、ブラックチェリーを煮詰めたジャムの様な果実の味わいの中に、わずかにダークチョコレートが感じられ、若々しいタンニンがワインに構造と引き締まった余韻を与えています。

【受賞歴】

サクラワインアワード2018.2019 ゴールド

